



基本コンセプト

1. 戦略策定の目的

開業年度まで2年に迫った北陸新幹線の金沢開業を見据え、
 ・開業効果を全県に波及させるとともに、
 ・一番列車のみならず、
 一度訪れた方々がリピーターとなるよう、
 石川ならではの観光素材の発掘・磨き上げを行い、
 首都圏へ向け戦略的な情報発信を行う。

2. 目標

首都圏からの入り込み客数 **H27年：500万人**

3. 対象期間

H25年度から5カ年程度 ※特に、H25～27年度の開業前後3カ年を集中的に取り組み期間として想定

4. ターゲット

地域：首都圏、北陸新幹線沿線地域等
 誘客層：幅広い誘客層へのアプローチを行うとともに、
 中高年層をメインターゲットとする。

5. 取り組み方針

ターゲットのニーズや開業までの全国的な動き、新幹線既開業地域の取組の分析を行った上で、「STEP 2 1」に掲げる「おもてなし」、「食文化」、「歴史・景観」に加え、里山里海や伝統工芸等のあらゆる資源を活用し、首都圏等への効果的な情報発信と受け地での魅力づくりに戦略的に取り組む。

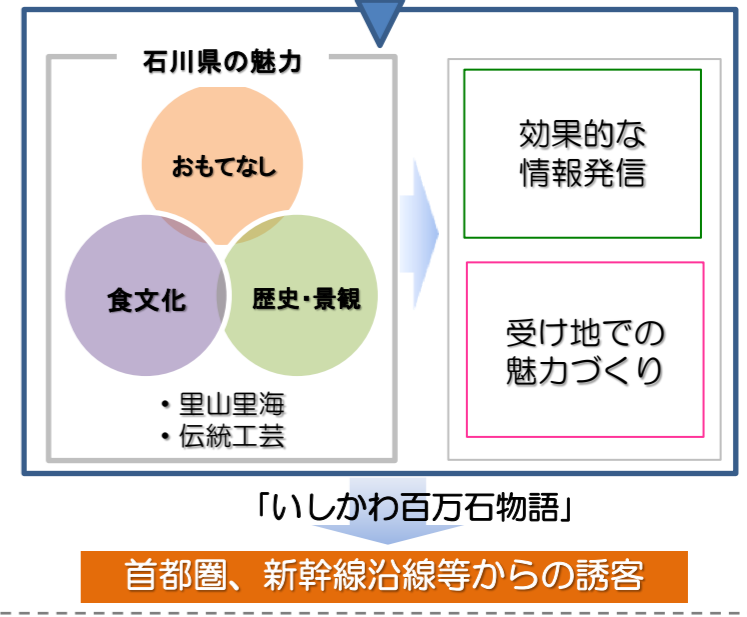
6. キャッチコピー

- 県全体を表す「いしかわ」という言葉。(但し単独ではインパクト不足)
- 「百万石」は石川だけが使える言葉であり、本県の歴史の奥深さや、本県がどこにあるかまでも連想させる知名度の高い言葉。(単独では新鮮味に欠ける)
- この2つ言葉を組み合わせ、「いしかわ百万石」とすることで、新たな石川の魅力の創造を表現。
- さらに「物語」は、豊かな歴史・文化や人との出会いなど石川を訪れる人に対して期待をいだかせる言葉。
 石川だけが使える「百万石」という言葉をキーに、歴史・文化を体感できる石川を表現

キャッチコピー 「いしかわ百万石物語」

今後、このキャッチコピーを使って、首都圏等へ石川の魅力をPRしていく

分析 ターゲットのニーズ、全国の動き、先行県の取組



情報発信

基本的な考え方

首都圏でのインパクトのある大規模イベントを軸に、開業前後に集中的にキャンペーンを実施し、本県の魅力を発信する。(実施時期：開業100日前(H26年秋)～開業100日後(H27年夏))

- 首都圏での話題性・インパクトのあるキャンペーンの展開
 ◎ 都内において、本県の食や物産、祭り、伝統芸能が一堂に会する大規模イベントを開催 (実施時期：H26年秋、H27年夏)

【青森県】

内容：原宿表参道での「青森ねぶた」の運行(H22.11.1)
 効果：青森ねぶた運行に5万人が来場
 全国ネットのテレビ番組や、新聞、雑誌等の多数の媒体での露出



「首都圏キャンペーン」イメージ

- エリアを絞り込んだ情報発信、旬の場所での情報発信 (実施時期：H26年秋、H27年夏)
 ◎ 富裕層が居住するエリアが多くある私鉄沿線や地下鉄沿線(田園調布、自由が丘等)、東京駅(H25秋八重洲口改修完了)等を中心にキャラバンやプロモーション活動を集中的に展開
- 著名人の発信力を活用したPR (実施時期：H26年秋～)
 ◎ 著名人に様々な場面で本県をPRしてもらう。
- デスティネーションキャンペーン(DC)の実施 (実施時期：H27年)
 ◎ 地元行政と経済・観光業界等がJR6社と一体となって行う大型キャンペーンであるDCを実施

<開業に向けて既に取り組んでいる事業(今後取り組み予定の事業)>

- 修学旅行・MICEの誘致(ターゲットの絞り込みと分析を行った上での戦略的な誘致活動)
- 観光特使及び石川県人会のネットワークなどを活用した石川の応援団づくり
- 「いしかわ 伝統工芸フェア」や「ふるさと祭り東京」への出展を通じた情報発信
- 首都圏交通事業者とタイアップしたPR、民間企業の余暇活動をサポートする福利厚生代行会社や大手旅行予約サイトと連携した情報発信等の推進
- 民間キー局等による映像情報発信
- 観光HPのリニューアル(H24年度予定)
- 新幹線列車内での伝統工芸品の活用

受地での魅力づくり

基本的な考え方

本県の豊かな観光資源について改めて掘り起こし・磨き上げを行い、首都圏の人の興味をそそるよう工夫を凝らす。また、リピーター確保の重要なカギとなる“石川の魅力の深み”を体感できる工夫をする。

- 石川の魅力を体感できる開業イベントの開催 (実施時期：H27年開業時～1ヵ月間)
 ◎ 開業日から1ヵ月間、本県の食や物産、祭り、伝統芸能を楽しむことができるイベントを開催
 ◎ メインイベントとして、桜舞う金沢城公園で、伝統芸能、物産等が一堂に会する大規模イベントを大茶会とともに開催
- 石川を訪れる回数に応じた魅力情報の提供 (実施時期：H26年秋～)
 ◎ 初めての石川(初級編)、2回目(中級編)、3回目以上(上級編)など、石川を訪れた回数に応じ、提供する魅力情報をレベルアップさせたガイドブックを作成して配布(リピーター増加策)
- 地域の情報センター機能の充実 (実施時期：H26年春～)
 ◎ 地域の情報センターや道の駅等の情報発信拠点に、石川県全域の観光情報を的確に提供できるコンシェルジュを配置し、広域観光をサポート



「開業イベント」イメージ

<上記のほか、開業に向けて継続して取り組んでいく事業>

- 本県ならではのニューツーリズムを展開(ヘルス、ナイト、アーキテクチャーツーリズム等の複合商品化)
- おもてなし向上のための「おもてなし推進大会」「おもてなし講座・塾」のさらなる推進

<その他>

- 大規模イベントへの開催支援 (現在誘致中のイベントは下記のとおり)
 H27春：全国植樹祭
 H27以降：国際青年会議所(JCI)世界大会、日本スポーツマスターズ など